

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

## 株式会社とみひろ

山形市にある株式会社とみひろの金子桃子さんと小畑綾奈さん取材しました！  
金子さんは東北芸術工科大学を卒業した後、2017年に入社し、チーフを務めています。  
小畑さんは東北芸術工科大学を卒業した後、2023年に入社しました。  
お二人は現在、フォトスタジオ・フェリーク/とみひろふりそで山形店に勤務しています。

### (1) 仕事内容編

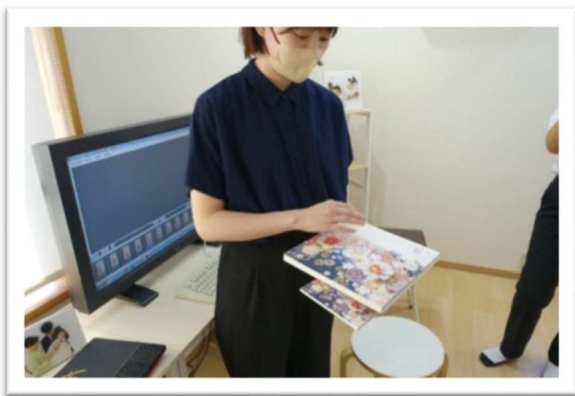


左：小畑さん 右：金子さん

——現在の仕事内容について教えてください。

(小畑さん)

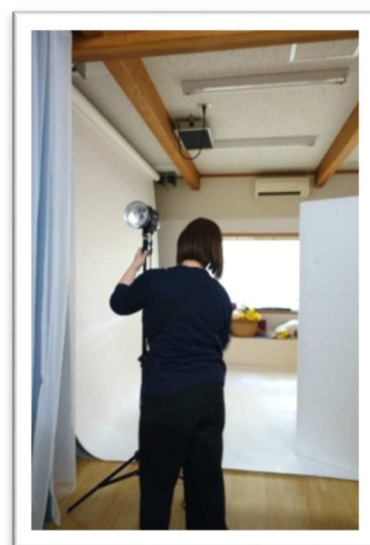
私はフォトスタジオ・フェリークに所属しており、撮影するときに、きれいに衣装が見えるようにするための補助や、アルバムに使う写真選びのお手伝いなどを中心に仕事をしています。衣装準備も担当しており、お客様に振袖を提案することもあります。他に、インスタグラムの更新作業も行っています。



(金子さん)

私はとみひろふりそで山形店に所属しています。仕事内容のメインは、成人式の振袖のコーディネート・販売・営業で、成人式本番までのフォローをさせていただいております。

他には、当社には振袖を扱う店舗が 8 店舗ありますので、そのInstagramや TikTok など SNS の更新作業をまとめています。また、年に一回発行している、振袖のカタログに載っているモデルさんのスタイリングを担当しています。



——TikTok など各種 SNS をしているとのことですが、どのような内容なのでしょう。

(小畑さん)

スタジオでは、七五三やお宮参りに加えて、スマッシュケーキという 1 歳になった赤ちゃんがケーキを崩して食べる様子の撮影があります。その様子をまとめたり、七五三に向けた豆知識を載せたりしています。

(金子さん)

TikTok では、振袖をもう少し身近に感じていただけるように、ノリの良い音楽にのせた振袖紹介や、先輩と後輩での振袖対決などを企画しています。少し違った角度で振袖に興味を持っていただけるように、まずはお店を知ってもらいたいと思って TikTok を活用しています。

Instagram は「調べて見る」＝「成人式への意識が高い」方が多いと思うので、振袖に少し関心が向いている方々向けに、振袖の豆知識、成人式の豆知識、振袖の選び方、成人式の失敗談などを載せています。振袖に興味を持っていただいて、お店を選んでもらうきっかけになればと思っています。

——お仕事のやりがいや楽しさを教えてください。

(小畑さん)

スタジオと振袖部門が同じところにあるので、写真撮影では連携プレーで対応します。撮影が終わってから「このお客様にこういうふう喜んでもらったよ」とみんなで共有したときに、頑張った良かったと思います。それに、私は写真選びを担当していますが、人と話すことや関わるのが好きなので、仕事ではありますがすごく楽しい時間だと思っています。

(金子さん)

私は成人式がメインなので、二十歳の成人という人生の節目に携われることに一番やりがいを感じています。私たちにとっては、毎年成人式は回ってくるものですが、お客様にとっては一生に一度の成人式です。それを任せていただけるのがすごく嬉しいと思います。

また、入社するまでは、着物に全然関係ない生活をしていましたが、入社してから着物の文化や日本の文化に触れる機会が増えたことで、私の人生にとって新しいエッセンス（笑）が加わって良かったと思っています。

——着物や日本の文化は一朝一夕に身に付くものではないと思いますが、学べるしくみはあるのでしょうか。

(金子さん)

まず入社時に、先輩から一から教えていただいて、着物の着装を習います。他にも、着物文化検定を受験する機会があります。そこで着物の産地や、着物に関する細かなルールを勉強します。ちなみに、検定料は会社で負担してくれます。



——お二人とも東北芸工大出身ですが、大学での学びが今の仕事で役に立ったことがあれば教えていただきたいです。

(小畑さん)

グラフィックデザイン学科出身で、写真を扱う授業があってその延長で、趣味でカメラをやっていましたが、そこまで専門的にやっている訳ではありませんでした。スタジオに配属になってから、照明の当て方などを勉強するようになりました。

他には、デザインを学ぶ中で、目を引くキャッチコピーなどを勉強していたので、そこはインスタグラムの仕事にすごく生きていると思います。

R5 年度働いてよし、暮らしてよし むらやまの企業  
株式会社とみひろ

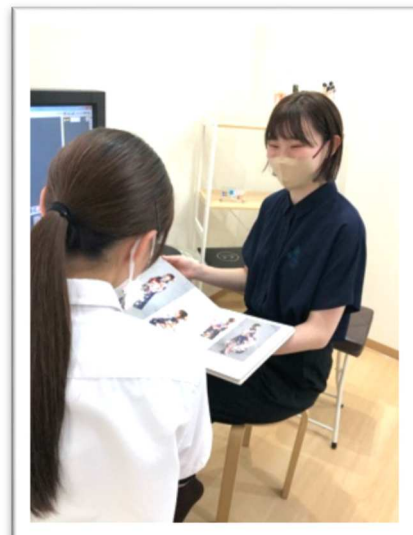
(金子さん)

私もグラフィックデザイン学科出身ですが、一番役に立っているのは色合わせですね。コーディネートに関しては、入社当時から先輩方に褒めてもらっていて、今も自信を持っています。今はそこに、お顔に合うかどうかも加えて提案するようにしています。

他には、営業活動で、自己紹介 PR のための紙を作ってお客様にお渡しするのですが、自分で描いたイラストを使いますので、そういうところも生かされています。



## (2) 職場編



——とみひろに就職を決めた理由を教えてください。

(小畑さん)

自分が振袖を選ぶときに色々合わせてもらったことがきっかけで、この職種を知りました。もともと服やいろいろなコーディネートをするのが好きでしたので、興味がわきました。それに、飲食店で接客のアルバイトをして、人と関わる仕事が自分に合っていると実感したことです。接客では、同じお客様はいないので、変化のある仕事が自分に向いていると思いました。

また、東北芸工大は当社との関わりが強く、説明会もありましたので、そういうところで決めました。

(金子さん)

私は山形が大好きすぎて、就活のときも山形で働きたいと考えていました。調べている中に当社があり、当時は社長が直々に合同説明会で話をしていました。社長のお話がすごく楽しくて、その言葉にワクワクして、この会社で働いたら楽しいかも、と思ったのがきっかけですね。

着物の知識はまったくない状態で飛び込んだので、未知の世界ではあったのですが、今こうやって楽しく働いているので良かったと思います。

R5 年度働いてよし、暮らしてよし むらやまの企業  
株式会社とみひろ



——皆さんの服装やネイルをみて自由な感じだと思いましたが、社内での服装は自由ですか？

(金子さん)

今は夏場なのでよりカジュアルな感じですが、毎日スーツということはないですね。高校生や大学生の女の子を相手にするので、ほどよいおしゃれ感と、「この人に振袖を選んでもらいたい」と思ってもらえるような、かつ、お母様方にも信頼していただけるようなラインを探りながらやっています（笑）。

——私服で出勤したいという山形の若い女性は結構多いのかなと思って、この質問をさせていただきます。

(常務の富田さん)

当社の場合は制服がありません。前はありましたが、やっぱり個人で自由に選んでもらう方がいいとなりました。年一回、次の決算期の方針発表などをするために全社員が集まる会があって、首都圏店舗の社員も含めて全員が山形に来るのですが、そのときのドレスコードは着物です。

R5 年度働いてよし、暮らしてよし むらやまの企業  
株式会社とみひろ



——すごい！この会社ならではのですね。着物が好きで入社する方が多いのでしょうか。

（富田さん）

日本文化として興味があるとか、きれいだからとか、そういう意味での関心がある方はいますが、実際に着物を着たことがある人のほうが珍しいですね。それよりも、いろいろな事業を展開していて面白いとか、先輩との関係性が楽しそうだとか、そういう理由で来ていただいていると思います。





——社員の男女比はどのくらいですか。

(富田さん)

男性と女性の比が 2 対 8 です。店長以上の女性管理職は 6 割で、執行役員にも女性がいます。

——女性に活躍の機会を、という点を意識しているのでしょうか。

(富田さん)

それはあると思います。40 年くらい前に出店した、関東の一番古い店舗が大宮にあるのですが、地元で働いているやる気のある女性の方に店長を任せたら、事業としてうまく回り出したという経験がありますので、それも影響していると思います。

商売上、お客様は女性が多いこともあって、女性スタッフが多いというのもありますね。だからといって男性の活躍の場が少ないわけではありません。

——福利厚生 of 充実についてお聞きしたいのですが、どう感じていますか？

(小畑さん)

私は新入社員で、10 月から有給休暇が取れるようになるのですが、周りの先輩を見てみると、取りやすいようにと思います。

(金子さん)

私が働き始める前は、「休みは取りにくいだろうな」というイメージがあったのですが、希望に合わせて休みは取りやすいと思います。会社の大事なイベントと重なっているときはどうしても難しいですが。

(富田さん)

有給休暇は、みなさん結構取っていると思います。当社全体では、一か月変動制という勤務形態で、いわゆるシフト制です。週休二日制で、定休日水曜日の他にあと一日をシフトの中でとる形です。どうしても土日の来客や撮影が多くなりますので、平日に休みを取ることが多いですね。

産休・育休を取る方もいます。男性の育休はまだないですが、もし男性社員が育休を取りたいとなったら、「いつでもバッチコイ！」って感じです（笑）。



### (3) ある日の過ごし方編

(小畑さんの場合)

#### ●9:30 【掃除】

#### ●9:50 【朝礼】

#### ●10:00 【業務開始】

週末撮影のお客様の衣装準備をします。  
不備がないようにチェックしながらの準備です。



#### ●12:00 【お昼休憩】

できるだけお弁当を作るようにしています。

#### ●13:00 【振袖見学のお客様の接客】

振袖や袴の接客に入ることもあります。



#### ●15:00 【撮影終了者の修正書き】

一枚一枚選んだ写真の修正箇所を書き込んでいきます。

#### ●16:30 【SNS 更新作業】

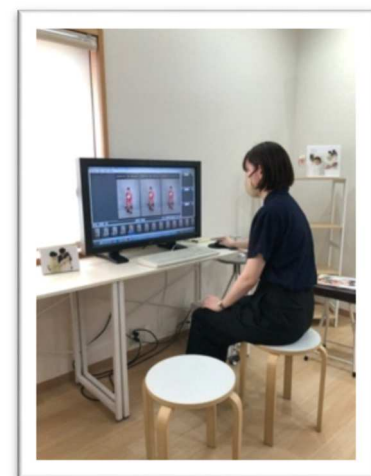
仙台店と週ごとに交代で、週3回で更新しています。サムネイルやキャッチコピーで目を引く投稿を心がけています。

#### ●18:00 【業務終了】

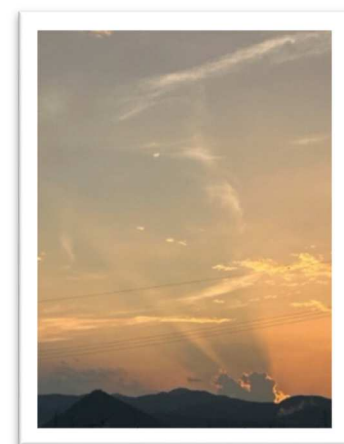
日報を書いたり、お店の締め作業をしたりします。

#### ●18:30 【退勤】

退勤後は、家でゆったり過ごします。1日お疲れ様でした！



#### (4) むらやまでの暮らし編



#### ——山形の好きなのところはどこですか？

(金子さん)

山形は自然が近くて、住むのにちょうど良いところです。他の県から見ると田舎と思われるかもしれませんが、ほどよい都市感というのもあるって、食べ物もおいしいですね。

(小畑さん)

好きなのところは、ご飯がおいしいところですね。ラーメンがおいしいとか、温泉が多いところとか。山形の果物もすごく好きです。

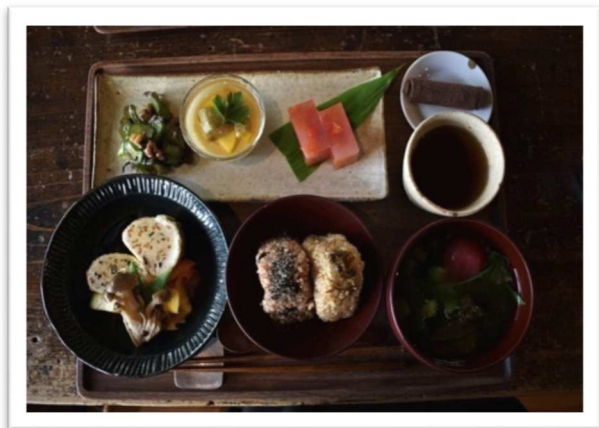
それに、東北は人との関係を大事にしていると思います。人との関係性も都会に比べると近いものがあるって、店員とお客様という関係であっても、お客様から親身に接してもらえたりするのは、東北ならではのと思っています。

#### ——若手社員の生活として、休日や退勤後は何をしているのかが気になったのですが、教えてください。

(小畑さん)

退勤後は、家でドラマや映画を見て過ごしています。4月から一人暮らしを始めて、自分で家事をしているのですが、料理を作るのが楽しいと最近感じています。

お休みは平日にいただいています。水曜日に加えて好きなのところでお休みをいただけるので、3連休にして実家に帰ったり、友達と会ってご飯を食べたりして過ごしています。



## (5) まとめ編



——ズバリこの企業の魅力を、私たち大学生に一つあげるとしたら何でしょうか。

(金子さん)

絞れないなあ (笑)。やりたいと思ったことをやらせていただける、チャンスは多いと思います。いろいろな事にチャレンジする雰囲気があるので、将来性もあります。

(小畑さん)

私は好奇心が強い方なので、毎日勉強だと思っています。着物文化はすごく深いですね。毎日新しいことを知ることができる、刺激のある仕事だと思っています。

それに、自分が楽しんでいるところもありますが、センスを磨けます。仕事を通して、「この色とこの色は反対色だけど、ここにこの色を入れるとすごくなじむ」とか、自分で発見していけるのがすごく面白いです。

———今後の目標はありますか？

(小畑さん)

私はお客様に合わせて似合う色を提案する職業なので、これから色彩検定やパーソナルカラー検定といった、色に関わる資格を取りたいと考えています。

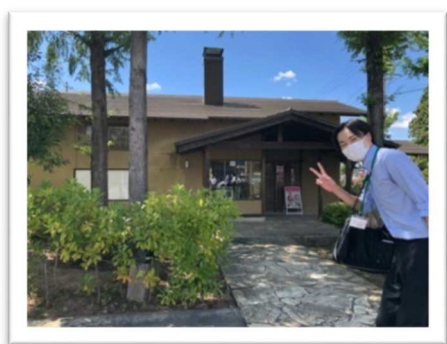
(金子さん)

このお店を、「山形で一番かわいくなれるお店」にしたいというのが大きな目標です。それに会社のブランディングとして、中身はもちろんですが見た目でも選んでいただけるお仕事ができたらと思っています。



## ———ありがとうございました！

全体として、働く場所として、とても良い雰囲気を感じました。社員さん同士の関係やお客様との関係をはじめ、人との関わりをすごく大事にしていると感じました。次々と新しいことをしている会社で、社員さん一人一人にもいろいろなチャンスがあるところがすごく魅力的だと思いました。小畑さんも金子さんも、明るくて前向きでとても素敵な方でした！お話を聞くのが純粋に楽しかったです！



【インタビュアー：山形大学人文社会科学部 金成紗弥 岡崎拓未 今井秀和 成澤亜衣】

## 株式会社とみひろ

---

- ・所在地 山形県山形市十日町 4 丁目 1-3
  - ・設立 1985 年（創業 1578 年）
  - ・従業員数 約 130 名
  - ・事業内容 着物の販売とレンタル事業・宝飾品の販売事業・写真スタジオ事業・ハウスウェディング事業・地方創生事業・養蚕事業・染織事業・和裁事業・卸業
  - ・URL <https://tomihiro.co.jp>
-